

【活動報告】

平成 24 年度町田市「つながりひろがる地域支援事業」対象事業

つなげよう 広げよう 地域の「輪」と「和」・その2  
留学生たちと料理を作って交流しよう！

2012 年 12 月 9 日（日） 場所：鶴川市民センター・第二会議室



中国人留学生・顧傑さんの手つきを真似るのだが...

平成 24 年度の、町田市「つながりひろがる地域支援事業」では、事業に地域の交流活動が含まれることが条件の一つにあり、今年度は、水餃子を留学生たちと一緒に作って交流する企画を盛り込んだ。餃子の皮を捏ねるといふ、簡単そうでなかなか奥の深い作業は、やはりその道のベテランの何嬢嬢さんに指導をお願いした。留学生 5 名と日本人 16 名の、講師を含めて総勢 22 人分の水餃子用として、



日本のオジサンたちも真剣な表情で丸めたり、のばしたり...



↑ 一生懸命、餃子の餡を包む留学生たち



トマトと卵のスープで破顔の乾杯！



キルギス料理をつくるケレザさん

✓ 2kg の小麦粉と 2kg のひき肉、巨大な白菜 2 個に、皆、慣れない手つきで取り組んで、粉を捏ねたりのばしたり等、大わらわの格闘 3 時間の末、和気あいあいの会食を楽しんだ。

‘わんりい’の岩田温子さんが持参の口琴を、キルギス人留学生・ケレザさんが演奏したり、中国人留学生の顧傑さんが中国の歌を披露。日本のオジサンが、親指大のハーモニカを演奏したりで、今後の交流活動の展開が期待できる有意義な活動だった。(田井)



ケレザさんの口琴の演奏に耳を傾ける